

## 太陽ファルマテック “企業と地域をつなぐ、新しい福利厚生施設” 「T-LINKS」開設記念 「世界的アスリートと学ぶ！スポーツ&防災Day」開催

太陽ホールディングス株式会社(本社：東京都豊島区、代表取締役社長：佐藤 英志、証券コード：4626、以下「太陽ホールディングス」)の子会社で医薬品製造受託事業を担う太陽ファルマテック株式会社(本社：大阪府高槻市、代表取締役社長：佐藤 英志、以下「太陽ファルマテック」)は、2022年11月24日(木)、本社敷地内に福利厚生施設「T-LINKS」を開設しました。本施設は社員利用を主とした施設ではありますが、災害時には、高槻市内にとどまる帰宅困難者及び近隣住民の一時避難所※となる“企業と地域をつなぐ、新しい福利厚生施設”です。このたび、施設の開設を記念し、近隣小学校の親子64名を対象とした体験学習イベント「世界的アスリートと学ぶ！スポーツ&防災Day」を11月23日(水・祝)に開催しました。

当日は、バドミントン女子シングルス日本代表/プロバドミントン選手の奥原希望選手(太陽ホールディングス所属)が1日スペシャルナビゲーターとなり、高槻市で出会った丸山桂里奈・本並健治夫妻によるスポーツアカデミーや、小学生から大人まで幅広い層から人気を集めるチョコレートプラネットさんをお迎えしての防災・減災教室を実施しました。

※高槻市、近隣自治会と締結した協定範囲内が対象となります。



### ■チョコレートプラネットさん登壇 知っているようで知らない！防災・減災教室

「T-LINKS」が、災害時に一時避難施設として活用されることから、高槻市危機管理室の職員を招き、防災・減災教室を開催しました。チョコレートプラネットのお二人をゲストにお迎えし、一日ナビゲーターを務める奥原希望選手とともに防災・減災に関する知識を、クイズやトークを交えながら楽しく学べる教室を開催しました。

チョコレートプラネットのお二人は、高槻市の“T”と太陽ホールディングスグループの“T”にかけて「TT兄弟」を披露しながら登場し、会場を盛り上げました。また、「避難場所でもできるストレッチは？」という質問に対し奥原選手が「両手を上に伸ばし大きく伸びをすること」と答えた際には、長田さんが腕をおろす途中にも“T”があることを見つけ、会場をどっと沸かせました。

さらにクイズの最中には、参加した小学生たちが、長田さん、松尾さん、奥原選手のうち最も多く正解しそうだと思った人の前に並ぶという予想企画があり、小学生たちは松尾さんがモノマネをしながら自分の前に並ぶように勧誘するのを見て大興奮の様子でした。クイズの結果、6ポイント全問正解した奥原選手が優勝し、奥原選手の優勝を予想していた小学生たちには、チョコレートプラネットのお二人からびっくりした時に使えるギャグ「レーロレロレロレーロ」がプレゼントされました。



## ■ 丸山桂里奈・本並健治夫妻登壇 スポーツアカデミー&トークショー

バドミントン女子シングルス日本代表/プロバドミントン選手の奥原希望選手によるバドミントン教室と、元サッカー女子日本代表の丸山桂里奈・元サッカー日本代表の本並健治夫妻によるサッカー教室を開催しました。

バドミントン教室では、奥原選手によるフォームの指導や参加者の小学生たちとのラリーなどに加え、アクリル板越しに奥原選手のスマッシュを体感する迫力満点の実演が行われました。参加した小学生たちは、「楽しかった、オリンピック選手のすごさがわかった」と、とても楽しそうに語っていました。終了後、奥原選手は「参加者のみんなの上達が思った以上に早く、驚いた。これを機にバドミントンにさらに興味を持ってくれたらうれしい」とコメントされていました。

また、丸山・本並夫妻によるサッカー教室には地元のチームのコーチらも参加し、リフティング・パフォーマンスの実演やボールを使った鬼ごっこなど、初心者でも楽しめる工夫の詰まった練習が行われました。丸山・本並夫妻は、サッカー教室を振り返って「高槻の小学生たちは素直で元気が良く、とてもやりやすかった」とコメントされていました。

スポーツアカデミーの後には、世界を舞台に戦ってきた奥原選手と丸山・本並夫妻の3人のアスリートによるトークショーを開催しました。途中、丸山・本並夫妻が高槻市で出会った当時の話題では、実は小学生たちが通う小学校のグラウンドでご夫妻が練習していたエピソードなどが話され、小学生たちも驚きながら話に聞き入っていました。

競技は違えど、アスリートとして競技に取り組んできた姿勢やマインドセットなどお互いに共感するところが多く、とても盛り上がったトークショーとなりました。



## ■ 絶賛！太陽ランチタイム

ランチタイムには、ハーブコンシェルジュの小早川愛さんをお招きし、ご自身監修の“ハーブを使用したランチ”を参加者の皆さんに召し上がっていただきました。食事の合間には、太陽ファルマテックは医薬品の受託製造を行っている企業であることから、薬が無い時代に代用されていたハーブをテーマにしたトークや実演も実施しました。

参加者の保護者からは、「ホテルのような盛り付けでとても綺麗、真似したい」といった声が聞かれ、子供たちも口々に「おいしい」、「サラダはあまり好きではなかったけど、これならまた食べたい」と大変好評でした。



今後も太陽ホールディングスグループでは、この福利厚生施設「T-LINKS」を活用し、社員が働きやすい環境を整備するとともに、地域・社会との調和を目指して行政機関等と連携し、事業活動及び地域貢献活動に取り組んでまいります。